



ほけんだより 6月号

令和5年6月1日 愛児園平川保育所

あじさいがきれいに咲く季節となりました。この時期は、急に暑くなる日があったり、肌寒い日があったりと、体調を崩しがちです。バランスのよい食事や睡眠をしっかりととり、元気に過ごしていきましょう

新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行後の対応について

先月、法人よりお知らせ致しましたが、再度ご確認くださいと思います。

◇感染症対策について

発熱、咽頭痛、咳など普段と異なる症状がある場合は登園をせず、ご家庭で健康観察をお願いします。 登所前の検温も引き続きお願いします。

◇濃厚接触者としての特定が行われないことから、同居家族に感染があった場合であっても**園児本人に感染が確認されてない場合は、直ちに欠席させる必要はありません。**

◇本人の新型コロナウイルス感染症への感染が確認された場合は、これまでと同様に速やかに園へ連絡してください。

◇新型コロナウイルス感染症への感染が確認された園児の登園の目安について
発症した日の翌日から5日を経過し、かつ、症状が軽快した日の翌日から1日を経過した後

例	発症日	発症後5日間（登園停止期間）					6日目	7日目
	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目		
発症後2日に軽快した場合		療養期間					登園OK	
発症後5日に軽快した場合		療養期間					登園OK	

歯科検診のお知らせ

6月29日（木）に嘱託医の井上先生による歯科検診を実施いたします。朝食をしっかりと食べて、きれいに歯を磨いてから登園されるようお願いします。気になることがありましたら担任までお知らせ下さい。



“よく噛むことの大切さ”

- あごの骨や筋肉が丈夫に育つ
- 脳を刺激し、満腹感を得られる
- 唾液が出て虫歯を予防することができる
- 脳の動きが活性化するなど…

いいことたくさん“よく噛むこと”ぜひ実践してみてくださいね！

爪はきれいかな？

爪が伸びていると、友だちをひっかいてしまったり、折れたりなどとケガの原因となります。また爪は汚れが溜まり不潔になりやすいところにもかかわらず、指しゃぶりや爪を噛むくせがある子どもも多く、汚れたままにしておくばい菌を直接取り込んでしまいます。週に一度は指先のチェックを行うようにしましょう。

爪ケアのポイント

爪の手入れの目安は1週間に1回程度です。お風呂上りの爪がやわらかい時が切りやすいのですが、切り過ぎるとばい菌が入ることもあるので、深爪にならないよう十分に気をつけましょう。



～お願い～

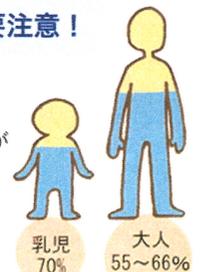
貼り薬（ホクナリンテープ）について
医師の指示で、貼り薬を使用し登所される際は、必ず職員にお知らせ下さい。貼り薬が剥がれないようにする為、場合によっては、上から保護テープを貼ることがあります。ご了承下さい。

子どもの体の70%が水分 脱水を起こしやすいので要注意！

体温の調節機能が十分発達していないにもかかわらず、代謝が活発な乳児・幼児は脱水を起こしやすいので、特に注意が必要です。

初期の脱水のサイン

- トイレに行く回数や、おしっこの量が少ない（おしっこの色が濃い）
- 汗をかいてない
- 唇や皮膚が乾燥している



脱水になりやすい条件

- 汗をたくさんかいている ● のどが痛く、水分がとれない
- 食欲がなく、水分もとれない ● おう吐や下痢をしている

脱水にならないために

- 外出前、遊ぶ前から、前もって少しずつ水分をとる
- 汗をたくさんかくと塩分も排出されるので、食事におみそ汁やスープなどを加える

※子どもはのどがかわいても自分では言えないので、保護者が積極的に飲ませるようにしましょう。

脱水のサインが見られたら

- 経口補水液（またはスポーツドリンク）を少しずつ飲ませる
- ※経口補水液は脱水症状が見られたときに飲むものなので、日常の飲料として使用すると塩分・糖分のとりすぎになるので注意しましょう。

脱水が進行すると

- 顔色が悪い
- ぼーっとしてる、元気がない、ぐったりしている
- 体温が上がる、逆に皮膚が冷たくなる